

福 津 市 の 財 政 状 況

ここに、福津市の財政状況を公表いたします。

この「財政状況」は毎年2回公表し、市民のみなさんに市の財政事情を知っていただくものです。今回は、平成30年度決算の概況及び平成31年度（令和元年度）上半期（4月～9月）における各会計の状況を中心にお知らせいたします。

1. 平成30年度決算の概況

(1) 会計別年度比較表

(単位：千円、%)

会計名	区分	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
				差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
一般会計	歳入	26,366,256	22,467,307	3,898,949	17.4
	歳出	25,861,499	21,813,472	4,048,027	18.6
	差引	504,757	653,835	△ 149,078	△ 22.8
国民健康保険事業特別会計	歳入	6,680,405	7,661,979	△ 981,574	△ 12.8
	歳出	6,646,189	7,624,669	△ 978,480	△ 12.8
	差引	34,216	37,310	△ 3,094	△ 8.3
後期高齢者医療事業特別会計	歳入	1,026,758	964,621	62,137	6.4
	歳出	993,456	933,317	60,139	6.4
	差引	33,302	31,304	1,998	6.4
介護保険事業特別会計	歳入	4,899,897	4,794,401	105,496	2.2
	歳出	4,805,985	4,698,117	107,868	2.3
	差引	93,912	96,284	△ 2,372	△ 2.5
住宅新築資金等貸付事業特別会計	歳入	13,301	11,532	1,769	15.3
	歳出	6,826	4,340	2,486	57.3
	差引	6,475	7,192	△ 717	△ 10.0
合計	歳入	38,986,617	35,899,840	3,086,777	8.6
	歳出	38,313,955	35,073,915	3,240,040	9.2
	差引	672,662	825,925	△ 153,263	△ 18.6

※ 合計欄は各会計の単純合算で純計操作は行なっていない。

(2) 一般会計款別年度比較表【歳入】

(単位：千円、%)

款	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 地方税	6,417,540	6,239,839	177,701	2.8
2 地方譲与税	193,701	191,040	2,661	1.4
3 利子割交付金	10,441	11,746	△ 1,305	△ 11.1
4 配当割交付金	23,274	30,433	△ 7,159	△ 23.5
5 株式等譲渡所得割交付金	21,409	32,245	△ 10,836	△ 33.6
6 地方消費税交付金	944,033	938,791	5,242	0.6
7 ゴルフ場利用税交付金	2,964	2,458	506	20.6
8 自動車取得税交付金	73,575	70,097	3,478	5.0
9 地方特例交付金	95,384	81,665	13,719	16.8
10 地方交付税	5,035,488	5,141,224	△ 105,736	△ 2.1
普通	4,591,420	4,733,922	△ 142,502	△ 3.0
特別	444,068	407,302	36,766	9.0
11 交通安全対策特別交付金	12,201	12,773	△ 572	△ 4.5
12 分担金及び負担金	353,269	349,734	3,535	1.0
13 使用料及び手数料	358,496	356,538	1,958	0.5
14 国庫支出金	4,028,826	3,961,626	67,200	1.7
15 県支出金	1,582,236	1,502,285	79,951	5.3
16 財産収入	190,604	66,757	123,847	185.5
17 寄附金	79,032	18,901	60,131	318.1
18 繰入金	4,493,956	583,877	3,910,079	669.7
19 繰越金	653,835	884,193	△ 230,358	△ 26.1
20 諸収入	246,136	209,757	36,379	17.3
21 地方債	1,549,856	1,781,328	△ 231,472	△ 13.0
合計	26,366,256	22,467,307	3,898,949	17.4

(3) 一般会計款別年度比較表【歳出】

(単位：千円、%)

款	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 議会費	205,196	200,810	4,386	2.2
2 総務費	5,697,902	2,658,828	3,039,074	114.3
3 民生費	9,207,102	9,110,820	96,282	1.1
4 衛生費	2,057,129	2,087,381	△ 30,252	△ 1.4
5 労働費	0	0	0	—
6 農林水産業費	376,143	306,236	69,907	22.8
7 商工費	175,068	196,568	△ 21,500	△ 10.9
8 土木費	1,719,312	1,843,197	△ 123,885	△ 6.7
9 消防費	829,009	676,941	152,068	22.5
10 教育費	3,565,881	2,610,985	954,896	36.6
11 災害復旧費	18,516	7	18,509	264,414.3
12 公債費	2,010,241	2,121,699	△ 111,458	△ 5.3
13 諸支出金	0	0	0	—
合計	25,861,499	21,813,472	4,048,027	18.6

(4) 普通会計性質別年度比較表【歳出】

(単位：千円、%)

区分	平成30年度		平成29年度		前年度比較		
	(A)	構成比	(B)	構成比	差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)	
	1	人件費	2,773,844	10.8	2,692,520	10.5	81,324
2	物件費	3,188,539	12.3	2,952,556	11.4	235,983	8.0
3	維持補修費	157,235	0.6	148,836	0.6	8,399	5.6
4	扶助費	6,034,863	23.3	5,845,548	22.6	189,315	3.2
5	補助費等	2,800,641	10.8	2,896,459	11.2	△ 95,818	△ 3.3
6	普通建設事業費	2,786,039	10.8	2,481,950	9.6	304,089	12.3
7	災害復旧事業費	19,501	0.1	7	0.0	19,494	278,485.7
8	失業対策費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9	公債費	2,013,392	7.8	2,125,222	8.2	△ 111,830	△ 5.3
10	積立金	3,793,677	14.7	485,174	1.9	3,308,503	681.9
11	投資及び出資金	172,316	0.6	142,327	0.5	29,989	21.1
12	繰出金	2,090,936	8.1	2,011,611	7.8	79,325	3.9
13	貸付金	35,000	0.1	35,000	0.1	0	0.0
合計		25,865,983	100.0	21,817,210	84.4	4,048,773	18.6

※ 会計は普通会計ベース（一般会計、住貸会計）の財政状況調査（決算統計）を元に作成。

(5) 特別会計

①国民健康保険事業特別会計年度比較表

【歳入】

(単位：千円、%)

款	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 国民健康保険税	1,237,195	1,202,423	34,772	2.9
2 使用料及び手数料	72	100	△ 28	△ 28.0
3 国庫支出金	0	1,462,718	△ 1,462,718	皆減
4 療養給付費交付金	0	103,962	△ 103,962	皆減
5 前期高齢者交付金	0	2,422,078	△ 2,422,078	皆減
6 県支出金	4,882,021	430,886	4,451,135	1,033.0
7 共同事業交付金	0	1,568,644	△ 1,568,644	皆減
8 財産収入	308	54	254	470.4
9 繰入金	461,014	426,276	34,738	8.1
10 繰越金	37,309	33,776	3,533	10.5
11 諸収入	62,486	11,062	51,424	464.9
合計	6,680,405	7,661,979	△ 981,574	△ 12.8

【歳出】

款	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 総務費	76,198	91,528	△ 15,330	△ 16.7
2 保険給付費	4,756,537	4,708,920	47,617	1.0
3 保険事業費納付金	1,677,253		1,677,253	皆増
4 後期高齢者支援金等	0	784,894	△ 784,894	皆減
5 前期高齢者納付金等	0	2,831	△ 2,831	皆減
6 老人保健拠出金	0	14	△ 14	皆減
7 介護納付金	0	270,673	△ 270,673	皆減
8 共同事業拠出金	1	1,673,887	△ 1,673,886	△ 100.0
9 保健事業費	44,618	44,764	△ 146	△ 0.3
10 積立金	18,414	54	18,360	34,000.0
11 公債費	19	78	△ 59	△ 75.6
12 諸支出金	73,149	47,026	26,123	55.6
13 予備費	0	0	0	—
合計	6,646,189	7,624,669	△ 978,480	△ 12.8

②後期高齢者医療事業特別会計年度比較表

【歳入】

(単位：千円、%)

款	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 後期高齢者医療保険料	783,267	751,566	31,701	4.2
2 使用料及び手数料	1	2	△ 1	△ 50.0
3 寄附金	0	0	0	—
4 繰入金	211,737	205,006	6,731	3.3
5 繰越金	31,304	7,150	24,154	337.8
6 諸収入	449	897	△ 448	△ 49.9
合計	1,026,759	964,621	62,137	6.4

【歳出】

款	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 総務費	26,780	26,920	△ 140	△ 0.5
2 広域連合納付金	966,435	905,337	61,098	6.7
3 諸支出金	241	1,060	△ 819	△ 77.3
4 繰出金	0	0	0	—
5 予備費	0	0	0	—
合計	993,456	933,317	60,139	6.4

③介護保険事業特別会計年度比較表

【歳入】

(単位：千円、%)

款	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 保険料	1,133,624	1,109,761	23,863	2.2
2 使用料及び手数料	34	12	22	183.3
3 国庫支出金	1,031,874	990,444	41,430	4.2
4 支払基金交付金	1,216,437	1,190,634	25,803	2.2
5 県支出金	680,278	640,048	40,230	6.3
6 財産収入	6,261	758	5,503	726.0
7 繰入金	709,637	681,323	28,314	4.2
8 繰越金	96,284	147,365	△ 51,081	△ 34.7
9 諸収入	25,468	34,056	△ 8,588	△ 25.2
合計	4,899,897	4,794,401	105,496	2.2

【歳出】

款	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 総務費	153,784	147,797	5,987	4.1
2 保険給付費	4,366,886	4,185,052	181,834	4.3
3 財政安定化基金拠出金			0	—
4 地域支援事業費	173,821	171,743	2,078	1.2
5 基金積立金	71,876	117,140	△ 45,264	△ 38.6
6 公債費	0	16	△ 16	皆減
7 諸支出金	39,618	76,369	△ 36,751	△ 48.1
8 予備費	0	0	0	—
合計	4,805,985	4,698,117	107,868	2.3

④住宅新築資金等貸付事業特別会計年度比較表

【歳入】

(単位：千円、%)

款	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
			差額 (C) = (A-B)	比率 (D) = (C/B)
1 回収金	2,367	3,573	△ 1,206	△ 33.8
2 県支出金	259	322	△ 63	△ 19.6
3 財産収入	3,483	623	2,860	459.1
4 繰入金	0	0	0	—
5 繰越金	7,192	7,014	178	2.5
6 諸収入	0	0	0	—
合計	13,301	11,532	1,769	15.3

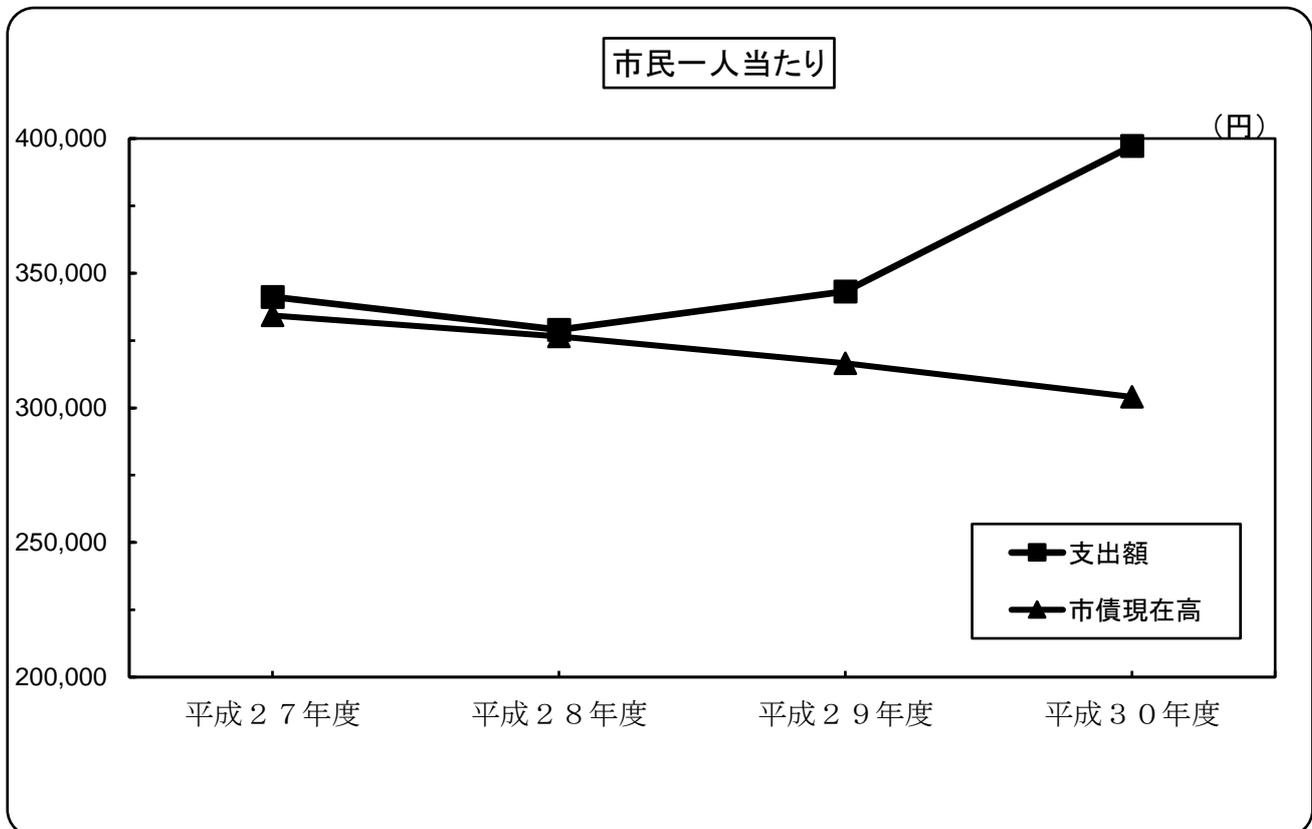
【歳出】

款	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度比較	
			差額 (C) = (A-B)	比率 (D) = (C/B)
1 総務費	3,675	817	2,858	349.8
2 公債費	3,151	3,523	△ 372	△ 10.6
3 予備費	0	0	0	—
合計	6,826	4,340	2,486	57.3

2. 市民負担の状況

(1) 市民一人あたりの支出額及び市債現在高

平成30年度一般会計歳出決算額は25,861,499千円で、市民一人あたりに直すと397,246円となります。また、市債の現在高は同じく一般会計で19,794,702千円となり、これも市民一人あたりに直すと304,057円となります。



(単位：人、円)

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
年度末住基人口	59,417	60,947	60,947	63,545	65,102
市民一人当たり 支出額	335,395	341,192	328,998	343,276	397,246
市民一人当たり 市債現在高	337,225	334,286	326,536	316,553	304,057

(各年度末の住民基本台帳人口で算出)

3. 平成31年度（令和元年度）福津市一般会計、特別会計収支状況（上半期）

（単位：千円）

区 分	歳 入					歳 出				
	当初予算額	予算現額	収入済額	市民1人当り 収入済額(円)	収入率(%)	当初予算額	予算現額	支出済額	市民1人当り 支出済額(円)	執行率(%)
一 般 会 計	22,612,772	23,668,587	10,694,630	162,246	45.2%	22,612,772	23,668,587	9,316,513	141,339	39.4%
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	6,725,035	6,734,601	2,763,657	41,927	41.0%	6,725,035	6,734,601	2,470,763	37,484	36.7%
後 期 高 齢 者 医 療 事 業 特 別 会 計	1,051,802	1,085,103	411,891	6,249	38.0%	1,051,802	1,085,103	333,300	5,056	30.7%
介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	5,099,109	5,196,894	2,060,445	31,259	39.6%	5,099,109	5,196,894	2,050,216	31,103	39.5%
住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業 特 別 会 計	5,390	14,109	9,663	147	68.5%	5,390	14,109	3,083	47	21.9%
計	35,494,108	36,699,294	15,940,286	241,827	43.4%	35,494,108	36,699,294	14,173,875	215,029	38.6%

令和元年9月30日現在 住民基本台帳人口(外国人含) 65,916 人

4. 公債調書

令和元年9月30日現在(単位 千円)

区分	平成30年度末 現在高	平成31年度(令和元年度)中 増減見込額		平成31年度 (令和元年度)末 現在高見込額
		借入額	償還元金	
一般会計	19,794,702	1,551,751	1,806,459	19,539,994
住宅新築資金等貸付事業 特別会計	4,026	0	1,974	2,052
合 計	19,798,728	1,551,751	1,808,433	19,542,046

5. 一時借入金の状況

令和元年9月30日現在(単位 千円)

区分	一時借入金現在高	備考
一般会計	0	
国民健康保険事業特別会計	0	
介護保険事業特別会計	0	
合 計	0	

6. 財産に関する調書

R1. 9. 30 現在（単位㎡）

区 分		土 地	建 物（延面積）			
			木 造	非木造	計	
行 政 財 産	庁 舎		18,605	0	9,434	9,434
	その 行政 機 関 の 他	消防施設	3,351	340	1,347	1,687
		その他の施設	0	0	0	0
	公 共 用 財 産	学 校	269,023	756	73,865	74,621
		公営住宅	35,900	0	16,090	16,090
		公 園	647,080	773	1,713	2,486
		その他の施設	484,614	3,952	59,120	63,072
	山 林	0	0	0	0	
	そ の 他	0	0	0	0	
	普 通 財 産	宅 地	41,351	0	0	0
田 畑		2,701	0	0	0	
山 林		195,251	0	0	0	
そ の 他		90,729	0	1,194	1,194	
計		1,788,606	5,821	162,763	168,584	

7. 市債目的別現在高の状況

(単位：千円)

一般会計	平成30年度末 現在高	平成31年度 (令和元年度) 発行見込額	平成31年度 (令和元年度) 償還見込額	平成31年度 (令和元年度)末 現在高見込額
普通債	8,684,004	845,200	1,007,618	8,521,586
総務	1,795,317	29,100	132,518	1,691,899
民生	121,441	0	13,626	107,815
衛生	5,514	0	2,697	2,817
農林水産	393,875	8,900	70,596	332,179
土木	4,851,643	117,200	592,250	4,376,593
公営住宅	90,835	0	31,345	59,490
消防	285,884	5,000	26,965	263,919
教育	1,139,495	685,000	137,621	1,686,874
災害復旧	4,959	2,400	1,206	6,153
その他	11,105,739	704,151	797,635	11,012,255
臨時財政対策	9,570,804	591,151	721,796	9,440,159
減税補てん	161,869	0	37,866	124,003
その他	1,373,066	113,000	37,973	1,448,093
合計	19,794,702	1,551,751	1,806,459	19,539,994

特別会計	平成30年度末 現在高	平成31年度 (令和元年度) 発行見込額	平成31年度 (令和元年度) 償還見込額	平成31年度 (令和元年度)末 現在高見込額
住宅新築資金等事業特別会計	4,026	0	1,974	2,052
住宅新築等資金債	4,026	0	1,974	2,052
合計	4,026	0	1,974	2,052

福津市公共下水道事業会計
業務状況報告書

平成31年度（令和元年度）上半期

地方公営企業法第40条の2の規定により、平成31年4月1日から令和元年9月30日までの上半期の業務状況について公表を行うものです。

- 1 平成31年度（令和元年度）上半期 福津市公共下水道事業会計の業務状況公表の概要
- 2 福津市公共下水道事業の業務状況（上半期）
- 3 福津市公共下水道事業の予算執行状況（上半期）
 - ①収益的収入及び支出
 - ②資本的収入及び支出

1 平成31年度（令和元年度）上半期 福津市公共下水道事業会計の業務状況公表の概要

単位：千円（税込）

	年度	収入			支出		
		予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率
収益的収支	平成31年度 (令和元年度)	2,024,311	796,304	39.34%	1,853,350	455,685	24.59%
	平成30年度	1,946,720	763,603	39.23%	1,797,343	420,843	23.41%
	対前年度比較	77,591	32,701	—	56,007	34,842	—
資本的収支	平成31年度 (令和元年度)	784,573	53,754	6.85%	1,367,601	945,868	69.16%
	平成30年度	602,041	63,224	10.50%	1,126,938	722,092	64.08%
	対前年度比較	182,532	△ 9,470	—	240,663	223,776	—

2 福津市公共下水道事業の業務状況（上半期）

単位：（戸、m）

	平成31年度（令和元年度）			平成30年度			対前年度 実績の増減
	予定量	実績	執行率	予定量	実績	執行率	
排水戸数	23,600	23,892	101.24%	22,700	22,713	100.06%	1,179
年間総処理水量	5,881,600	2,934,685	49.90%	5,766,270	2,859,066	49.58%	75,619
1日平均処理水量	—	16,037	—	—	15,623	—	414
有収水量	—	2,443,434	—	—	2,371,745	—	71,689
有収率	—	83.26%	—	—	82.96%	—	0.30%

3 福津市公共下水道事業の予算執行状況（上半期）

①収益的収入及び支出

収 入

単位：千円（税込）

款 項 目	平成31年度（令和元年度）			平成30年度			対前年度 執行額の増減
	予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率	
下水道事業収益	2,024,311	796,304	39.34%	1,946,720	763,603	39.23%	32,701
営業収益	979,736	466,199	47.58%	896,935	424,832	47.36%	41,367
下水道使用料	856,588	435,749	50.87%	818,097	385,700	47.15%	50,049
他会計負担金	45,675	30,450	66.67%	58,699	39,132	66.67%	△ 8,682
受託事業収益	75,530	0	0.00%	18,830	0	0.00%	0
その他営業収益	1,243	0	0.00%	309	0	0.00%	0
国庫補助金	700	0	0.00%	1,000	0	0.00%	0
営業外収益	1,044,574	330,046	31.60%	1,049,784	338,657	32.26%	△ 8,611
受取利息及び配当金	1	2	200.00%	1	2	200.00%	0
他会計負担金	311,072	207,380	66.67%	333,922	222,614	66.67%	△ 15,234
他会計補助金	183,920	122,612	66.67%	173,913	115,942	66.67%	6,670
長期前受金戻入	549,505	0	0.00%	541,871	0	0.00%	0
雑収益	76	52	68.42%	77	99	128.57%	△ 47
特別利益	1	59	5900.00%	1	114	11400.00%	△ 55
過年度損益修正益	1	59	5900.00%	1	114	11400.00%	△ 55

支 出

単位：千円（税込）

款 項 目	平成31年度（令和元年度）			平成30年度			対前年度 執行額の増減
	予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率	
下水道事業費用	1,853,350	455,685	24.59%	1,797,343	420,843	23.41%	34,842
営業費用	1,584,899	326,406	20.59%	1,502,471	286,820	19.09%	39,586
管渠費	73,487	41,597	56.60%	72,414	44,307	61.19%	△ 2,710
処理場費	331,856	230,592	69.49%	310,371	211,985	68.30%	18,607
普及指導費	10,102	2,779	27.51%	12,124	4,597	37.92%	△ 1,818
業務費	47,016	0	0.00%	52,276	0	0.00%	0
総係費	38,953	16,149	41.46%	38,711	16,527	42.69%	△ 378
受託事業費	73,200	35,289	48.21%	18,000	9,404	52.24%	25,885
減価償却費	1,010,284	0	0.00%	998,574	0	0.00%	0
その他営業費用	1	0	0.00%	1	0	0.00%	0
営業外費用	258,851	129,213	49.92%	285,272	133,995	46.97%	△ 4,782
支払利息	256,541	129,213	50.37%	266,457	133,995	50.29%	△ 4,782
雑支出	10	0	0.00%	10	0	0.00%	0
消費税	2,300	0	0.00%	18,805	0	0.00%	0
特別損失	100	66	66.00%	100	28	28.00%	38
過年度損益修正損	100	66	66.00%	100	28	28.00%	38
予備費	9,500	0	0.00%	9,500	0	0.00%	0
予備費	9,500	0	0.00%	9,500	0	0.00%	0

②資本的収入及び支出

収 入

単位：千円（税込）

款 項 目	平成31年度（令和元年度）			平成30年度			対前年度 執行額の増減
	予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率	
資本的収入	784,573	53,754	6.85%	602,041	63,224	10.50%	△ 9,470
企業債	474,800	0	0.00%	339,900	0	0.00%	0
企業債	474,800	0	0.00%	339,900	0	0.00%	0
負担金	83,633	53,754	64.27%	97,836	63,224	64.62%	△ 9,470
他会計負担金	80,633	53,754	66.67%	94,836	63,224	66.67%	△ 9,470
工事負担金	3,000	0	0.00%	3,000	0	0.00%	0
補助金	226,140	0	0.00%	164,305	0	0.00%	0
国庫補助金	226,140	0	0.00%	164,305	0	0.00%	0

※平成29年度からの繰越額企業債44,800千円及び国庫補助金47,155千円は、平成30年度予算額及び執行額に含まれています。

※平成30年度からの繰越額企業債14,000千円及び国庫補助金5,000千円は、平成31年度（令和元年度）予算額及び執行額に含まれています。

支 出

単位：千円（税込）

款 項 目	平成31年度（令和元年度）			平成30年度			対前年度 執行額の増減
	予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率	
資本的支出	1,367,601	945,868	69.16%	1,126,938	722,092	64.08%	223,776
建設改良費	701,560	614,536	87.60%	523,524	421,157	80.45%	193,379
管渠整備費	427,080	352,354	82.50%	313,689	238,934	76.17%	113,420
処理場整備費	241,420	241,420	100.00%	177,100	169,630	95.78%	71,790
建設総務費	25,995	13,920	53.55%	32,735	12,593	38.47%	1,327
固定資産購入費	7,065	6,842	0.00%	0	0	0.00%	6,842
企業債償還金	665,541	331,332	49.78%	602,914	300,935	49.91%	30,397
企業債償還金	665,541	331,332	49.78%	602,914	300,935	49.91%	30,397
予備費	500	0	0.00%	500	0	0.00%	0
予備費	500	0	0.00%	500	0	0.00%	0

※平成29年度からの繰越額管渠整備費40,489千円及び処理場整備費62,100千円は、平成30年度予算額及び執行額に含まれています。

※平成30年度からの繰越額管渠整備費20,000千円は、平成31年度（令和元年度）予算額及び執行額に含まれています。

福津市公共下水道事業会計
決算状況報告書

平成30年度

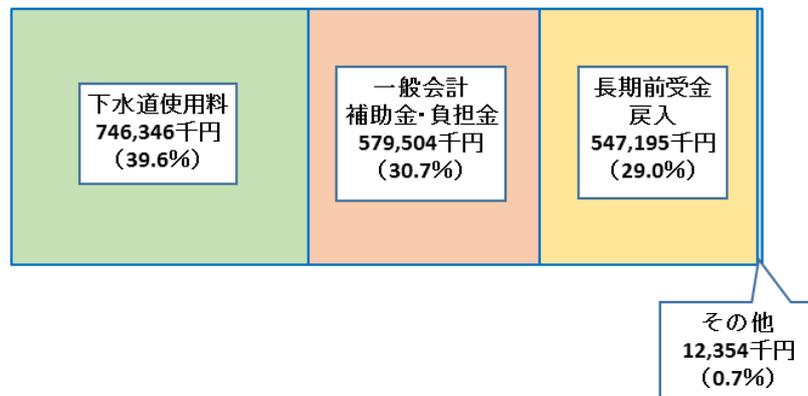
1. 平成30年度福津市公共下水道事業会計決算の概要

公共下水道事業会計は、下水道使用料などを財源とする独立採算の事業となり、浄化センターをはじめとする下水道施設の運転、維持管理など下水道事業の経営活動によって生じる収支である「収益的収支」と下水道施設の整備、改修などの建設事業に必要な収支である「資本的収支」に分かれています。

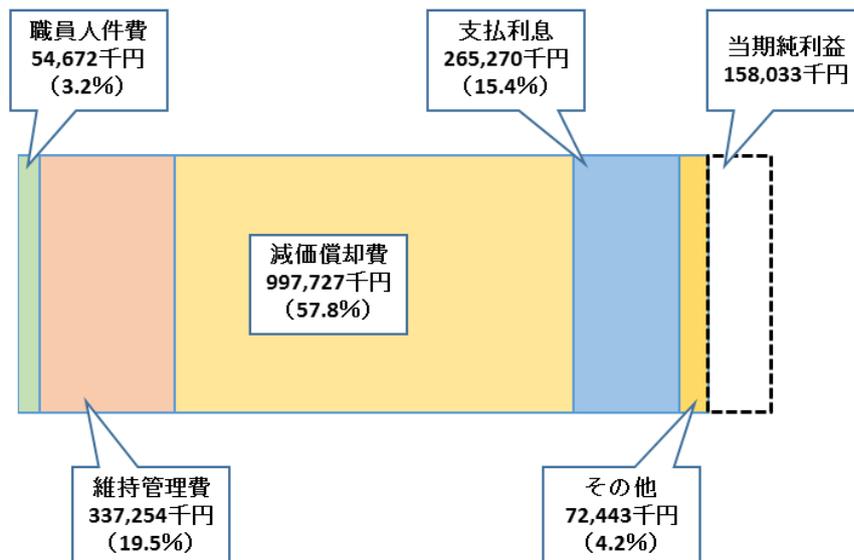
(1) 収益的収支の概要

平成30年度の収益的収支は、下水道事業収益が18億8,539万9千円、下水道事業費用が17億2,736万6千円で、1億5,803万3千円の当年度純利益(黒字)となりました。

収益的収支決算額(税抜)



◇収入18億8,539万9千円

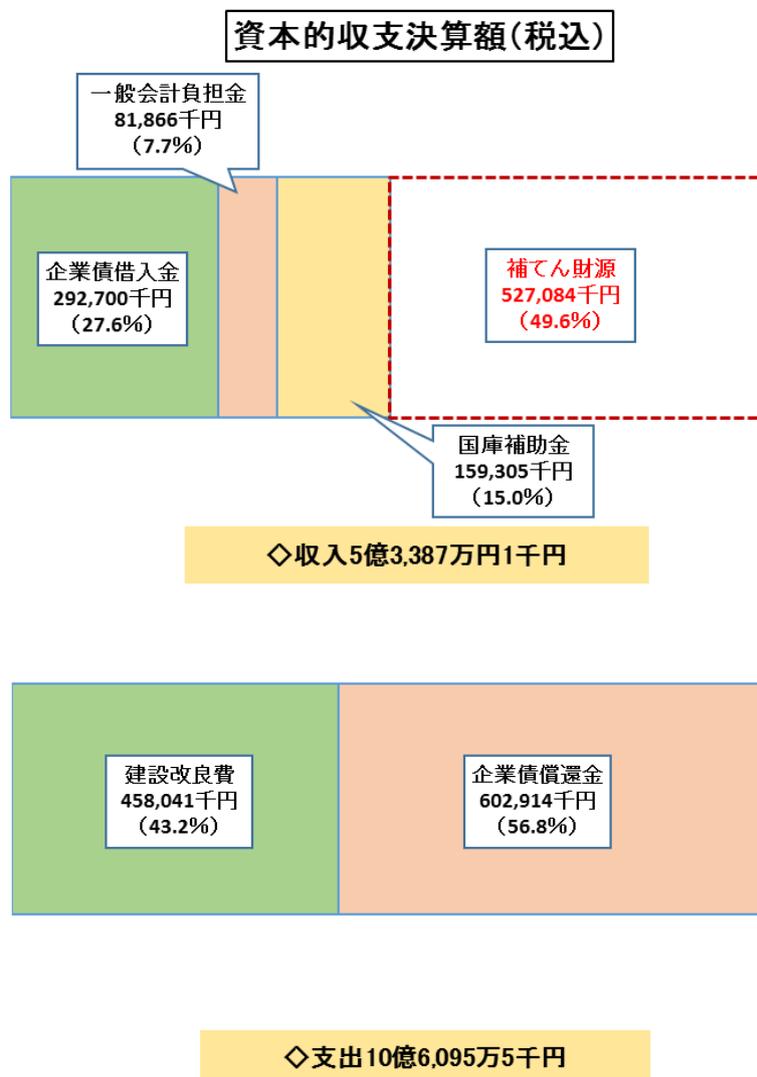


◇支出17億2,736万6千円

※表の数値は四捨五入の関係上合計や差引が一致しない場合があります。

(2) 資本的収支の概要

平成30年度の資本的収支は、5億3,387万円1千円の収入に対し、10億6,095万5千円の支出がありました。差引額の5億2,708万4千円の不足額は、減価償却費など公共下水道事業会計内部の損益勘定留保資金等で補填しました。



※表の数値は四捨五入の関係上合計や差引が一致しない場合があります。

建設改良事業については、管渠整備では畦町、宮司浜地区等の污水管渠築造工事を実施しました。その結果、平成30年度末での普及率は98.8%（対前年度0.1%増）となりました。

また、東福間、若木台地区においては、長寿命化事業として管渠更新及びマンホール蓋取替工事を実施しました。

処理場整備については、平成29年度から引き続き福間浄化センター汚泥処理施設増設工事費を実施し平成31年2月から供用開始をしました。

(3) 収益の収支明細表

● 収入

(単位：千円・税抜)

款項目	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	対前年度 比較
下水道事業収益	1,954,326	1,885,399	△ 68,927
営業収益	842,391	810,810	△ 31,581
下水道使用料	678,614	746,346	67,732
他会計負担金	46,404	52,344	5,940
受託事業収益	115,172	10,809	△ 104,363
その他営業収益	691	311	△ 380
国庫補助金	1,510	1,000	△ 510
営業外収益	1,111,932	1,074,483	△ 37,449
受取利息及び配当金	3	4	1
他会計負担金	388,961	333,383	△ 55,578
他会計補助金	185,948	193,777	7,829
長期前受金戻入	536,933	547,195	10,262
雑収益	87	124	37
特別利益	3	106	103
過年度損益修正益	3	106	103

● 支出

(単位：千円・税抜)

款項目	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	対前年度 比較
下水道事業費用	1,808,827	1,727,366	△ 81,461
営業費用	1,534,440	1,461,251	△ 73,189
管渠費	65,629	67,032	1,403
処理場費	275,294	287,258	11,964
普及指導費	10,878	8,861	△ 2,017
業務費	44,345	51,527	7,182
総係費	37,340	38,581	1,241
受託事業費	111,911	10,265	△ 101,646
減価償却費	989,043	997,727	8,684
資産減耗費	0	0	0
その他営業費用	0	0	0
営業外費用	274,368	266,089	△ 8,279
支払利息	273,714	265,271	△ 8,443
雑支出	654	818	164
特別損失	19	26	7
過年度損益修正損	19	26	7
その他特別損失	0	0	0
予備費	0	0	0
予備費	0	0	0

(4) 資本的収支明細表

●収入

(単位：千円・税込)

款項目	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	対前年度 比較
資本的収入	537,109	533,871	△ 3,238
企業債	288,000	292,700	4,700
企業債	288,000	292,700	4,700
負担金	86,284	81,866	△ 4,418
他会計負担金	86,284	81,866	△ 4,418
工事負担金	0	0	0
補助金	162,825	159,305	△ 3,520
国庫補助金	162,825	159,305	△ 3,520

※平成28年度からの繰越額：企業債33,900千円及び国庫補助金25,000千円は、平成29年度決算額に含まれています。

※平成29年度からの繰越額：企業債44,800千円及び国庫補助金47,155千円は平成30年度決算額に含まれています。

※平成31年度への繰越額：企業債14,000千円及び国庫補助金5,000千円は、平成30年度決算額に含まれていません。

●支出

(単位：千円・税込)

款項目	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	対前年度 比較
資本的支出	1,020,326	1,060,955	40,629
建設改良費	475,008	458,041	△ 16,967
管渠整備費	368,160	264,623	△ 103,537
処理場整備費	73,720	169,000	95,280
建設総務費	33,128	24,418	△ 8,710
固定資産購入費	0	0	0
企業債償還金	545,318	602,914	57,596
企業債償還金	545,318	602,914	57,596
予備費	0	0	0
予備費	0	0	0

※平成28年度からの繰越額：管渠整備費62,000千円は、平成29年度決算額に含まれています。

※平成29年度からの繰越額：管渠整備費40,489千円及び処理場整備費62,100千円は、平成30年度決算額に含まれています。

※平成31年度への繰越額：管渠整備費20,000千円は、平成30年度決算額に含まれていません。

2. 業務量

平成30年度において、水洗化人口が57,465人(対前年度比16.2%増)となり、水洗化率は89.3%(対前年度10.5%増)と着実に伸びています。また下水道使用料の算定基礎となる有収水量は4,727,841m³(対前年度比4.7%増)となりました。また、年間総処理水量について、福岡浄化センターでは4,345,740m³(対前年度比3.5%増)で、津屋崎浄化センターでは1,333,474m³(対前年度比6.1%増)で、合計5,679,214m³(対前年度比4.1%増)となり、排水戸数は23,199戸(対前年度比12.8%増)となりました。

事項	単位	平成29年度	平成30年度	対前年度比較		
				増減(△)	比率(%)	
行政区域内人口(イ)	人	63,545	65,102	1,557	102.5	
処理区域内人口(ロ)	人	62,736	64,348	1,612	102.6	
水洗化人口(ハ)	人	49,441	57,465	8,024	116.2	
普及率(ロ)/(イ)	%	98.7%	98.8%	0.1	—	
水洗化率(ハ)/(ロ)	%	78.8%	89.3%	10.5	—	
年度末処理戸数	戸	20,571	23,199	2,628	112.8	
処理水量	年間	m ³	5,455,486	5,679,214	223,728	104.1
	一日平均	m ³	13,363	13,909	546	104.1
	一日最大	m ³	15,009	16,441	1,432	109.5
有収水量	m ³	4,513,614	4,727,841	214,227	104.7	

3. 企業債残高の状況

(単位:円)

借入先	前年度末残高	平成30年度借入高	平成30年度償還額	平成30年度末残高
財務省財政融資資金	7,743,847,932	0	288,261,685	7,455,586,247
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	2,282,240,981	0	140,525,823	2,141,715,158
地方公共団体金融機構	5,894,135,924	257,700,000	133,484,162	6,018,351,762
福岡銀行	0	35,000,000	0	35,000,000
西日本シティ銀行	87,390,000	0	12,222,000	75,168,000
宗像農業協同組合	10,440,000	0	5,220,000	5,220,000
遠賀信用金庫	35,900,000	0	12,700,000	23,200,000
肥後銀行	21,000,000	0	3,500,000	17,500,000
北九州銀行	52,500,000	0	7,000,000	45,500,000
計	16,127,454,837	292,700,000	602,913,670	15,817,241,167

4. 汚水処理原価と使用料単価

公共下水道は、家庭などから排出される汚水を下水管渠で浄化センターまで運び、浄化して川や海に流すことで生活環境を守っています。汚水を浄化するための費用は、受益者負担の考え方から、下水道使用者が支払う使用料で賄うことが原則です。

平成30年度における汚水1m³当たりの処理原価は155.3円、使用料単価は157.9円で、処理原価回収率は101.7%でした。

区 分			平成29年度 (A)	平成30年度 (B)	増減 (B) - (A)
汚水処理原価	(A)	円	148.4	155.3	6.9
維持管理費	(B)	円	93.0	92.7	△ 0.3
資本費	(C)	円	55.4	62.6	7.2
減価償却費		円	31.7	36.3	4.6
支払利息		円	23.7	26.3	2.6
使用料単価	(D)	円	150.3	157.9	7.6
処理原価回収率	D/A	%	101.3	101.7	0.4
維持管理費回収率	D/B	%	161.6	170.3	8.7
資本費回収率	(D - B) / C	%	103.4	104.2	0.8

5. 平成30年度決算に係る財務諸表

※福津市公共下水道事業会計決算書の財務諸表は、地方公営企業法施行規則別記様式によるが、ここでは略表により示している。

(1) 経営成績（損益計算書）

（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

税抜

①営業収益	810,809,852円	
②営業費用	1,461,251,277円	
③営業利益(①-②)		△650,441,425円
④営業外収益	1,074,483,279円	
⑤営業外費用	266,088,896円	
⑥経常利益(③+④-⑤)		157,952,958円
⑦特別利益	106,298円	
⑧特別損失	26,150円	
⑨当年度純利益(⑥+⑦-⑧)		158,033,106円

(2) 財務状況 (貸借対照表)

(平成31年3月31日)

資産の部	負債・資本の部
固定資産 35,307,989,066円 (98.48%) 有形固定資産(土地・構築物等) 35,307,481,286円 (98.48%) 無形固定資産(施設利用権等) 507,780円 (0.00%)	固定負債 15,151,700,863円 (42.26%) 企業債 15,151,700,863円 (42.26%)
流動資産 544,598,031円 (1.52%) 現金預金 448,099,207円 (1.25%) その他 96,498,824円 (0.27%)	流動負債 864,070,158円 (2.41%) ↓ 企業債 665,540,304円 (1.86%) その他 198,529,854円 (0.55%)
	繰延収益 18,213,702,729円 (50.8%) 長期前受金 18,213,702,729円 (50.8%)
	資本金及び剰余金 1,623,113,347円 (4.53%) ↓ 資本金 185,602,034円 (0.52%) 剰余金 1,437,511,313円 (4.01%)
資産合計 35,852,587,097円	負債資本合計 35,852,587,097円

(3) キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

①資金期首残高	366,587,604円
②業務活動によるキャッシュ・フロー	574,571,783円
③投資活動によるキャッシュ・フロー	△184,099,113円
④(②+③)	390,472,670円
⑤財務活動によるキャッシュ・フロー	△308,961,067円
資金期末残高(①+④+⑤)	448,099,207円

資金期末残高は、貸借対照表の現金預金と一致する。

用語解説

・減価償却費

下水道施設などの資産の価値が1年間で減少した分を費用化したもの。

・長期前受金戻入（ちょうきまえうけきんれいにゆう）

下水道施設などの資産を整備したときに国・県からもらった補助金などを減価償却に対応して収益化したもの。

・企業債

下水道施設の整備のために借りるお金。下水道施設の整備には多額の費用が必要で、その費用を一括で支払う場合、資金的収支に大きな影響を及ぼすことになります。一方で、整備した施設はその後数十年に渡って使用するので、施設を利用する世代間の負担を公平にするため、財源として活用しています。

・補填財源

資金的収支において、財源の不足を補うもの。減価償却費などの現金の支出を伴わない費用によって企業内に残された資金（現金）などで構成されます。

・汚水処理原価

経営指標の1つで、汚水1 m³を処理するために係る費用。

・使用料単価

経営指標の1つで、汚水1 m³当たりにおける使用料収入。汚水処理原価と同額に近いほど、使用料収入により汚水処理費を賄えているという指標となります。